

2026年6月12日  
株式会社NANKAI

北大阪トラックターミナル7号棟が、「DBJ Green Building 認証」において  
環境・社会配慮の取組みを評価され、最高ランクの認証取得  
～なんばスカイオおよび北大阪トラックターミナル1号棟に続き、3件目の取得～



DBJ Green Building  
2026

株式会社NANKAI(社長:岡嶋 信行)は、不動産事業の深化・拡大を重要な経営方針の一つとして掲げています。これまで培ってきた豊富なノウハウをもとに、より先進的な物流施設開発を進め、物流効率化に資する施設を提供し、経済活動を支える重要な物流インフラの整備に取り組んでいます。

その取組みの一環として、2026年4月1日より供用を開始した大型マルチテナント型物流施設「北大阪トラックターミナル7号棟」が、このたび、株式会社日本政策投資銀行が実施する「DBJ Green Building 認証」において、国内トップクラスの卓越した「環境・社会への配慮」がなされた建物として評価され、最高ランクの認証を取得しました。

同認証は、環境性能やテナント利便性、オーナーや物件関係者の取組み等を評価するものです。

特に以下の3点を高く評価され、認証が付与されました。

- ①倉庫として必要な床荷重および天井高を十分に確保するとともに、ドックレバラーの設置やEV車の充電スペースなどを整備。また、施設内にコンビニエンスストアの誘致、共用Wi-Fiやラウンジを設置することで施設利用者の利便性・快適性に配慮している点。
- ②非常時において事務所・倉庫への電力供給が可能な非常用発電機の設置や、2回線受電によるバックアップ電源の確保に加え、中間層免震構造の採用などにより、防災性の向上を図っている点。

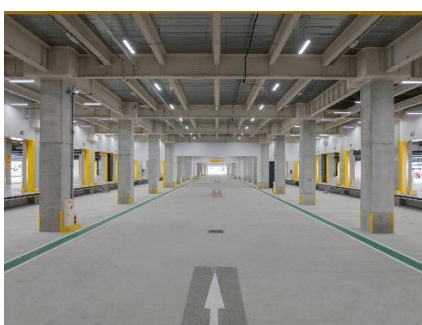
③ラウンジに来訪者も利用可能なワークスペースを設けることによる多様な働き方に対する仕組みの提供や、パウダーコーナー、テナント従業員が利用可能なシャトルバスの運行など、テナント従業員の満足度向上に向けた取組みも行っている点。

#### ■「北大阪トラックターミナル7号棟」概要

- ・所在地 : 大阪府茨木市宮島2-5-1(北大阪トラックターミナル内)
- ・竣工 : 2026年3月31日
- ・供用開始 : 2026年4月1日
- ・構造 : 地上6階建(中間層免震構造)
- ・延床面積 : 約183,000㎡(約55,400坪)
- ・環境、BCP対応 : 屋上太陽光発電設備、外壁サンドイッチパネル、非常用発電設備、EVトラック充電設備



7号棟外観



トラックターミナル



太陽光パネル

#### ■参考

##### ・DBJ Green Building 認証の概要

DBJ Green Building 認証とは、「環境・社会への配慮」がなされた不動産と、その不動産を所有・運営する事業者を支援する取組みとして、2011年に創設された認証制度です。不動産のサステナビリティをESGに基づく5つの視点から評価し、既存物件の環境性能改善に加え、防災やコミュニティへの配慮等を含み、建築・設計の技術的専門家に限らない様々なステークホルダーへの対応を含めた総合的な評価に基づき、社会・経済に求められる不動産を評価・認証しています。

##### ・「北大阪トラックターミナル7号棟」供用開始・竣工式に関するプレスリリース

<https://www.nankai.co.jp/lib/company/news/pdf/260327.pdf>

以上